

追加機能

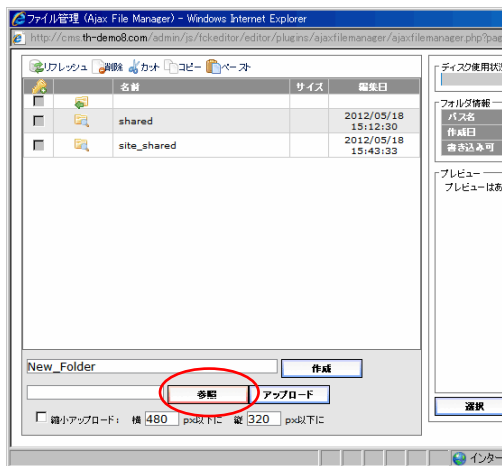
ページ編集メニュー

- 新ファイルマネージャ機能
- 画像ギャラリーの設置
- 画像スライドショーの設置
- Ustream 動画の設置
- Youtube 動画の設置
- Twitter の設置
- Facebook の設置
- アイコンの設定
- Facebook とお知らせ・記事の連携
- Dropbox との連携機能
- 文書一覧の設置

1 | 1 | ファイルのアップロード

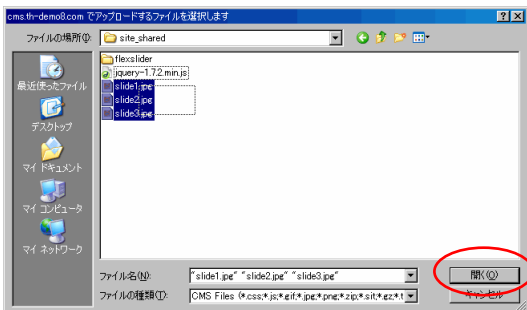
▶ ファイルの複数アップロード

1 / ファイルマネージャーを開く



参照ボタンをクリックします。

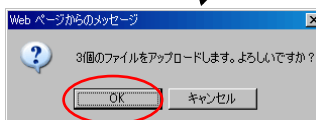
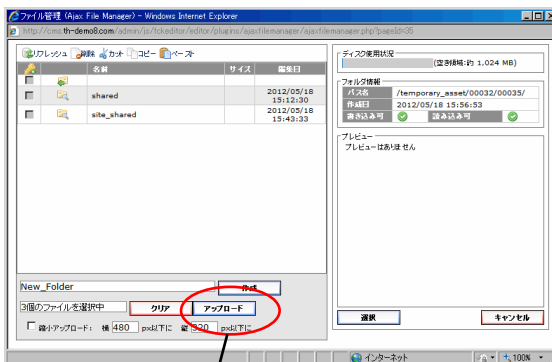
2 / ファイルを選択する



次のいずれかの操作で複数ファイルを選択できます。

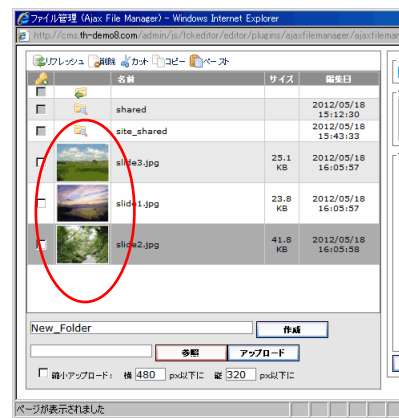
- マウスでファイルの上をドラッグする。
- キーボードの Ctrl キーを押しながら複数ファイルをクリックする。
- 選択範囲開始位置としたいファイルをクリックしてから、キーボードの Shift キーを押しながら選択範囲終了位置としたいファイルをクリックする。
- 「ファイル名」の欄に、ファイル名を複数直接入力する。

3 / ファイルをアップロードする



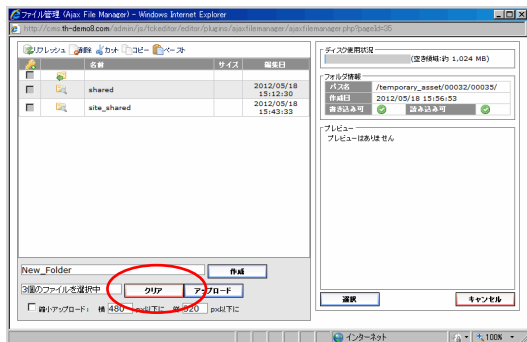
※アップロードしたい画像が多い場合、アップロードに時間がかかる場合があります。

アップロード後、プレビューが表示されます。

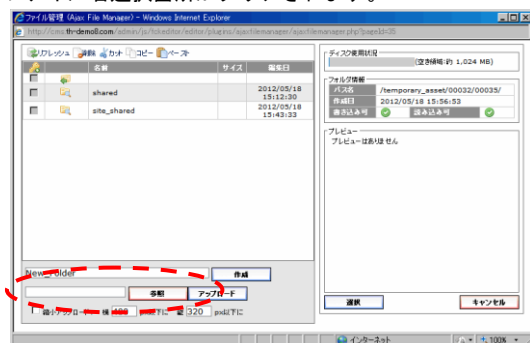


▶ 選択したファイルのクリア

画像を選択した状態で、クリアボタンを押します。

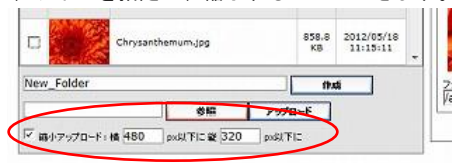


ファイル名選択箇所がクリアされます。



▶ 画像の縮小アップロード

画像サイズが大きい場合は、アップロードする時点で、サイズを指定し、縮小することができます。



1 | 2 | メールからの画像取込

あらかじめ設定したメールアドレスに画像を添付してメールを送付すると、現在開いているファイル管理のフォルダに添付ファイルが取り込まれます

▶ メールの設定と送信

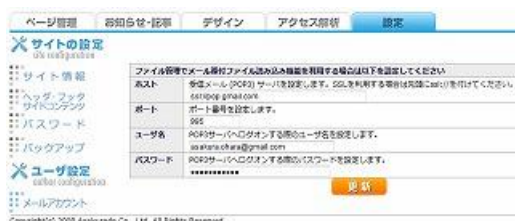
1 / 「設定」をクリック



2 / 「メールアドレス」をクリック



3 / メールの設定情報を入力する



ホスト：受信メールサーバー

※SSL を利用する場合は ssl:// を先頭に付ける。

ポート：通常は 110 を指定。SSL での接続が必要な場合は 995 を指定。

ユーザ名：POP3 サーバへ接続するためのユーザ名
パスワード：POP3 サーバへ接続するためのパスワード

※基本的にはメールソフトのアカウント設定 (POP3) と同じ情報です。

メールアカウントを発行したサーバからもらったメール受信設定内容から確認できます。

4 / 画像を添付してメールを送信する



宛先は、手順 3 で設定したアカウントです。

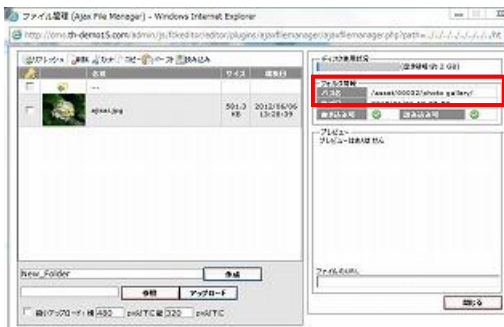
※お使いのメールソフトによって、画面は異なります。

▶ 画像の取り込み

1 / 「ファイル管理」をクリック

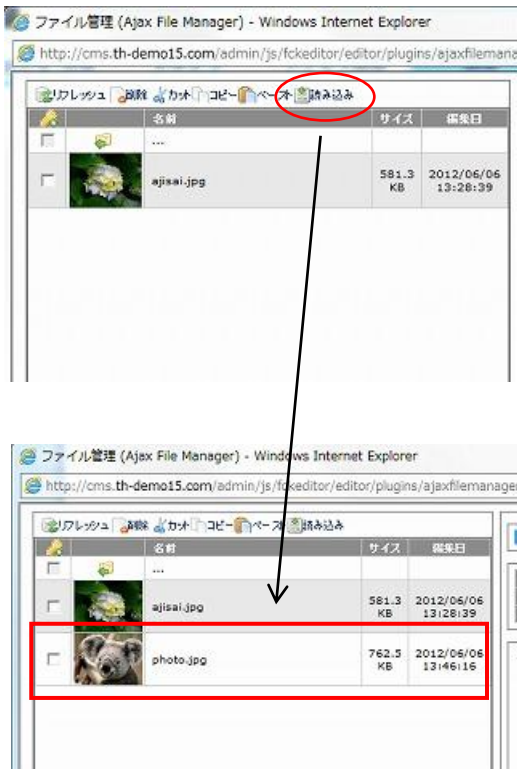


2 / 画像を取り込むフォルダを開く



どのフォルダを開いているかは「パス名」から確認できます。

3 「読み込み」ボタンを押す



画像が追加されました。

※ファイル名について

日本語ファイル名はサーバに安全な形式に変換されますが、変換後、ファイル名の変更が可能です。同一のファイル名が存在する場合は、上書きせず新しいファイル名で読み込みます。

1 | 3 | ファイル名の変更



アップロード後、ファイル名を変更できます。

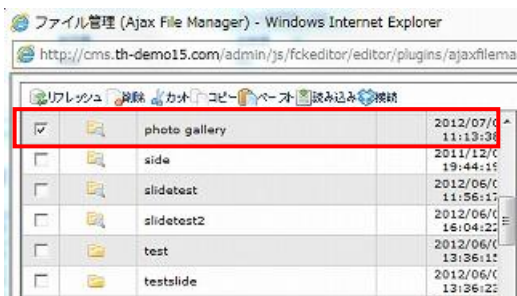
ファイル名の上でダブルクリックし、ファイル名を変更後、「Save」ボタンを押します。

※「.jpg」「.swf」など拡張子を変更しないようご注意ください。

2 | 1 | 画像ギャラリーの設置

画像をギャラリーとして並べて表示します。

1 / 画像フォルダを準備しておく



画像ギャラリーで使用したい画像のみを格納したフォルダを事前に準備しておきます。

※準備したフォルダの全ての画像が表示されるため、表示させたくない画像は別のフォルダに移しておきます。

※画像はなるべく同じサイズにしておきます。

2 / 編集画面でギャラリーをクリック



3 / ギャラリーメニューが起動



4 / ギャラリー情報を入力

◆設定タブ



パス：ファイルマネージャをクリックし、「手順1」で準備したフォルダを選択します。

※ファイル選択はできません。

列数：1行に何列（何枚）表示させるか数値を入力
表示順：名前順・名前逆順 いずれかを選択する。
画像幅：任意数値を入力。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

画像高さ：任意数値を入力。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

※設定のポイント

- ・推奨サイズ（画像がきれいに見えるサイズ）
 - 列数2の場合 画像幅：330ピクセル
 - 列数3の場合 画像幅：220ピクセル
 - 列数4の場合 画像幅：160ピクセル

- ・幅か高さのどちらか一方を指定した場合
指定したサイズに合わせて、幅もしくは高さが自動で切り替わるため、どちらか一方を指定する方法をお奨めします。
- ・幅と高さを両方指定しない場合
元の画像サイズが適用されます。元のサイズが異なると均一に表示されません。
- ・幅と高さをどちらも指定した場合
入力した数値がすべての画像に適用されて表示します。元の画像の縦横比が崩れて画像が変形してしまう場合があります。

設定が完了したら、OKボタンをクリックします。

◆キャプションタブ



各画像に文章を設定できます。
改行可能です。

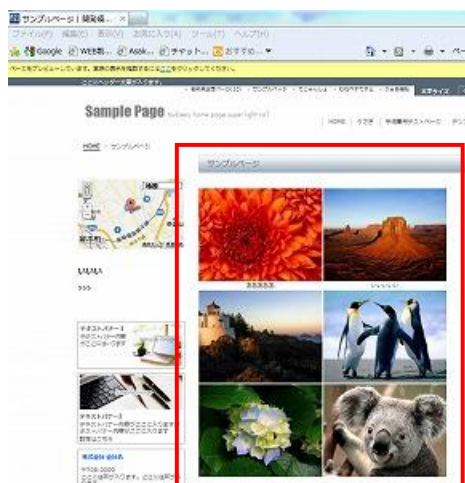
5 / プレビューで確認

PCプレビューをクリックし、確認します。



ギャラリーが追加されています。

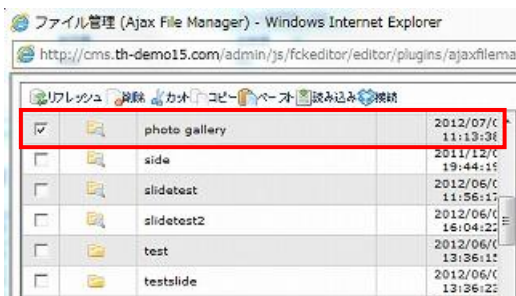
キャプションは、各画像の下側にセンタリングで表示されます。



2 / 2 | スライドショーの設定

画像をスライドで表示します。

1 / 画像フォルダを準備しておく



スライドショーで使用したい画像のみを格納したフォルダを事前に準備しておきます。

※準備したフォルダの全ての画像が表示されるため、表示させたくない画像は別のフォルダに移しておきます。

2 / 編集画面でスライドをクリック



3 / スライドメニューが起動



4 / 設定情報を入力

◆設定タブ



パス

ファイルマネージャをクリックし、「手順1」で準備したスライド用のフォルダを選択します。

※ファイル選択はできません。

表示順

名前順・名前逆順 いずれかを選択する。

横幅・高さ

数値を入力する。

※単位はピクセル

効果

画像が変わる際の効果をプルダウンから選択する。

アニメーション速度

デフォルト値から変更する場合は、数値を入力する。

スライド間隔

デフォルト値から変更する場合は、数値を入力する。(3000=3秒)

ランダムスタート

1枚目に表示する画像を固定するかを選択する。

※チェックを入れると、1枚目の画像がランダムに変わります。

ナビ表示

スライドしている画像を手動で前の画像・次の画像に切替するための矢印を『表示する/表示しない』を選択する。

※チェックを入れると画像の左右に矢印が表示されます。

ナビを隠す

画像の上にマウスを乗せた際に、左右の矢印を『表示する/表示しない』を選択する。

※ナビ表示の設定で『はい』選択した際に、有効です。チェックを外すと常にナビボタンが表示されます。

ページナビ表示

ナビボタンを『表示する/表示しない』を選択する。

※これを表示にしておくと、画像の下にスライドする数と同数の丸いアイコンが表示されます。今見ている画像が何枚目か、あと何枚スライド画像があるかを視覚的に確認できます。

マウスが上にあるとき停止する

スライドの上にマウスを乗せた際に、スライドを『停止する/停止しない』を選択する。

自動再生しない

ページを表示した際に、スライドを『自動で再生する/手動で再生する』を選択する。

※手動で再生する場合は、ナビ表示の矢印を

クリックして画像を切り替えます。ナビ表示を有効にしておく必要があります。

設定のポイント

・推奨画像サイズ(画像がきれいに見えるサイズ)

トップページメインに使用する場合

→画像幅: 930ピクセル

メインコンテンツに使用する場合

→画像幅: 670ピクセル

画像の幅と高さを事前に揃えるときれいです

・幅のみ設定で指定した場合

指定した幅に合わせて、高さが自動で切り替わります。

・高さのみ設定で指定した場合

幅は、表示箇所の横幅にあわせて自動で切り替わります。

高さも、横幅にあわせて自動で切り替わりますが、指定した高さに画像が満たない場合は、余白が表示されます。指定した高さよりも画像が大きな場合は、指定した高さまでしか表示されません。

・幅と高さを両方設定で指定しない場合

幅は、表示箇所の横幅にあわせて自動で切り替わります。

高さも、横幅にあわせて自動で切り替わります。

事前にサイズを揃えた画像を用意し、横幅、高さを両方指定しない設定であれば、自動生成したスマートフォン向けページでも、デバイスの画面サイズに合わせて、スライドサイズが自動的に切り替わるためおすすめです。

・幅と高さをどちらも指定した場合

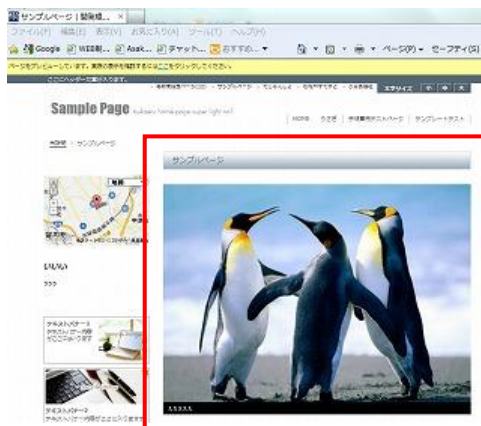
幅は、指定した幅となります。

高さは、幅に合わせて自動で切り替わりますが、指定した高さに画像が満たない場合は、余白が表示されます。指定した高さよりも画像が大きな場合は、指定した高さまでしか表示されません。

◆キャプションタブ



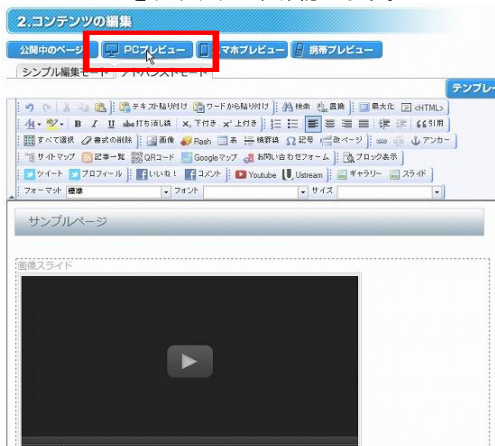
スライド画像が追加されています。
キャプションは、各画像の下側に左寄せで表示されます。



各画像に文章を設定できます。
改行可能。

5 / プレビューで確認

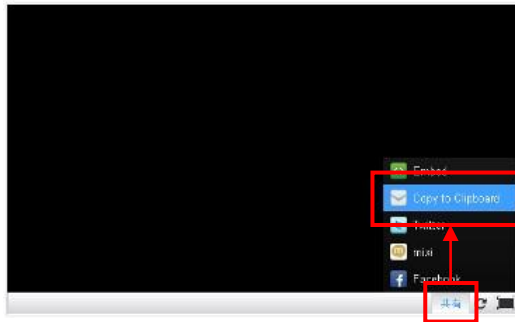
PC プレビューをクリックし、確認します。



3 | 1 | Ustream 動画の設置

▶ Ustream の URL を取得する

1 / Ustream にアクセスし URL をコピー



設置したい動画を表示し、共有ボタンをクリックし、「Copy to Clipboard」をクリックすると URL がコピーされた状態になります。

▶ Ustream 動画を設置する

1 / 編集画面で「Ustream」をクリック



2 / 「設定内容を入力する」

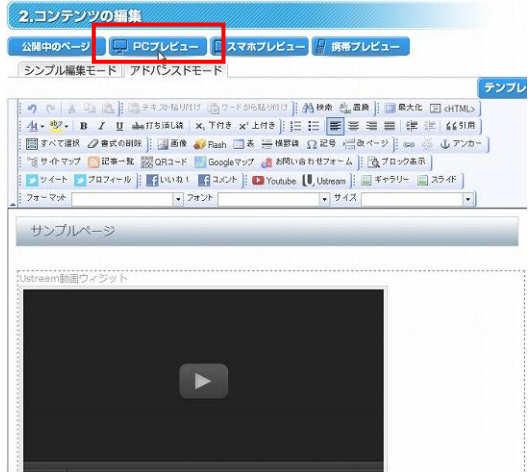
<①動画サイズをカスタマイズする場合>



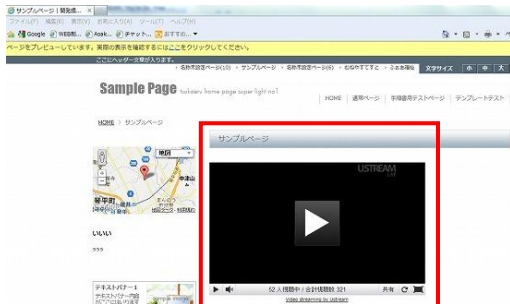
動画 URL：手順 1 でコピーした URL を貼り付ける。
テーマ：標準またはテーマ色をプルダウンで選択する。
サイズ：カスタムまたはプルダウンから選択します。

設定が完了したら OK ボタンをクリックします。

3 / 「Ustream」 動画を確認する



Ustream 動画が追加されています。



3 | 2 Youtube 動画の設置

▶ Youtube 動画の URL を取得する

1 / 「Youtube」 にアクセスし URL をコピー



URL を選択しコピーします。

▶ Youtube 動画を設置する

1 / 編集画面で「Youtube」をクリック



2 / 設定内容を入力する

<①動画サイズをカスタマイズする場合>



<②動画サイズをプルダウンから選択する場合>



①②ともに、URL とサイズを設定します。

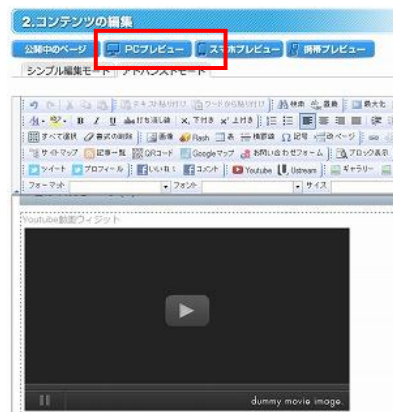
動画 URL : 手順 2 でコピーした URL を貼り付ける。

関連動画を表示 : 動画再生終了後に関連動画を表示するかを選択する。

サイズ : カスタムまたはプルダウンから選択する。

設定が完了したら OK ボタンをクリックします。

3 / 「Youtube」を確認する



Youtube が追加されています。

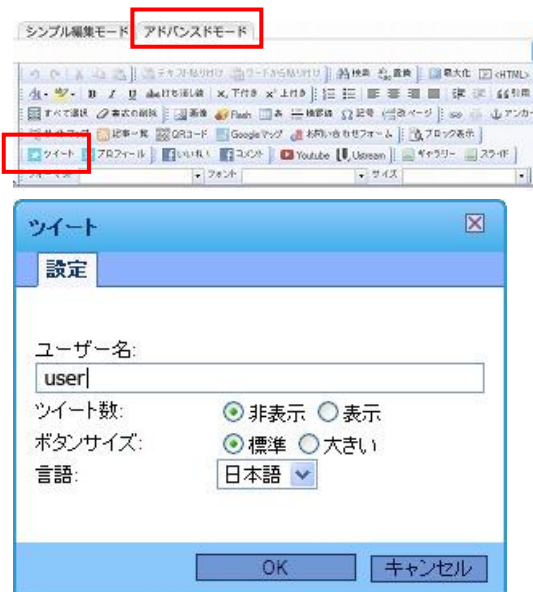


4 | 1 | Twitter の設置

サイトの訪問者（閲覧者）が記事を共有することができます。

▶ ツイートボタンを設置する

1 / ツイートボタンをクリック



ユーザー名：

サイト用のツイッターアカウントがある場合、入力する。

ツイート数：

ツイート数を『表示する/表示しない』を選択する。※下記参照

ボタンサイズ：

ボタンサイズを選択する。※下記参照

<ツイート数の非表示と表示>

非表示	
表示	

<ボタンサイズの標準と大きい>

標準	
大きい	

言語：日本語または英語を選択する。

設定が完了したら OK ボタンをクリックします。

▶ ツイートボタンを確認する

ツイートボタンを押すと、下記画面が開きます。
※ツイッターにログインしていない・アカウントを持っていない場合は、ツイッターのログイン画面が開きます。



①アイコンとユーザー名

閲覧者がツイッターにログインしているユーザー名とアイコンが表示されます。

②ページのタイトル

ページの詳細設定で設定したページ名



③サイトタイトル

設定タブから設定したサイト名



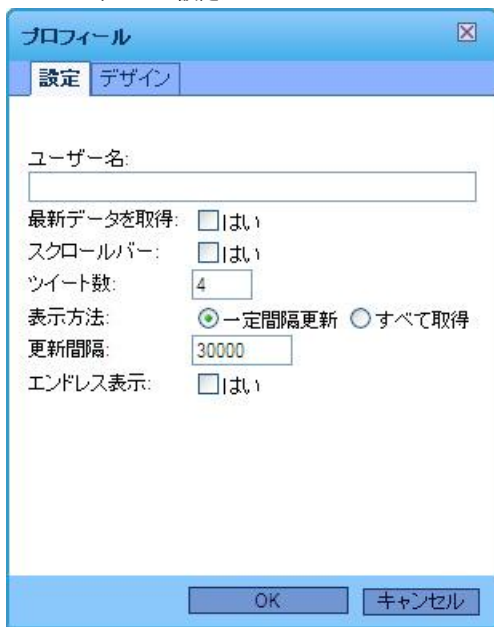
4 | 2 | Twitter プロフィールの設置

ツイート(つぶやき/Tweet)を表示します。
基本設定とデザインを設定し、レイアウトを決める
ことができます。

1 / プロフィールボタンをクリック



<プロフィールの設定>



ユーザー名：

サイトに表示させたいツイッターのアカウント
を入力する。

最新データを取得：

ページの更新をしなくても、一定時間の後に最
新のツイートが自動で表示される。

スクロールバー：

ツイートウィンドウ右側にスクロールバーを
設定する。

ツイート数：

表示するツイート数を入力する。

表示方法：

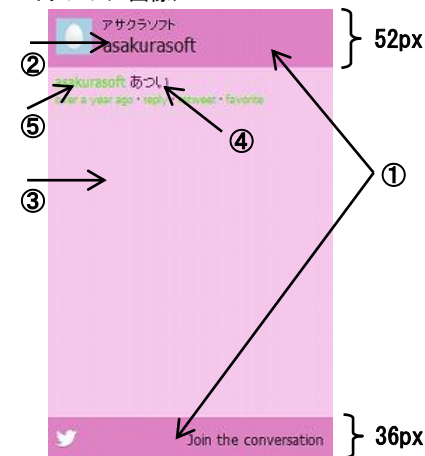
更新のタイミングを選択する。

※一定間隔更新を選択した場合に、更新間隔・
エンドレス表示を設定できます。

<デザインの設定>



<サンプル画像>



①外枠の背景色：上下の背景色

②外枠の文字色：ユーザー名の文字色

③背景色：ツイート部分の背景色

④文字色：ツイートの文字の色

⑤リンク：ユーザー名やリンクを張った際のテキス
ト文字色

⑥横幅・高さ：数値を入力する。

⑦横幅の自動調整：プロフィールウィジェットを挿
入する場所や同様にそれを内包する表の最大幅に自
動で表示される。

※メインコンテンツ・サイドコンテンツに挿入した
場合、各コンテンツの最大幅になります。

例：メインコンテンツ（トップページ以外）670px

サイドコンテンツ 230px

（お客様ごとに異なります）

また、「横幅」に数値を入力していても、ここにチェックを入れるとこちらが優先されます。

※高さはツイト部分のみの高さです。

ページの編集内容に関わらず、表示の大きさを固定する場合は、高さを入力し、設定タブからスクロールバーを表示するように設定します。

5 | 1 | Facebook の設置

▶ いいね！ ボタンを設置する

1 / いいね！ ボタンをクリック



2 / 設定内容を入力する

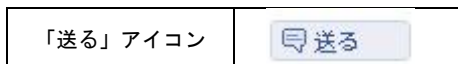


URL :

空欄またはページ URL を入力する。
※ボタンを設置するページとは別のページの
記事を共有し、それに対して「いいね！」を
してもらいたい場合のみ URL を入力します。

送信 :

「送る」アイコンを『表示する/表示しない』
を選択する。



レイアウト :

プルダウンからレイアウトを選択する。

標準	
カウント付ボタン	
カウント付ボックス	

横幅 :

設置エリア全体の幅の数値を入力する。

顔アイコン表示 :

いいね！を押したユーザーのアイコンを『表示
する/表示しない』を選択する。

表示名 :

「いいね！」「おすすめ」のどちらかを選択
する。

いいね！	
おすすめ	

テーマ :

ライトまたはダークから選択する。

ライト	
ダーク	

▶ Facebook コメントを設置する

1 / コメントボタンをクリック



2 / 設定内容を入力する



URL :

空欄またはページ URL を入力する。

※コメントウィジェットボタンを設置するページとは別のページの記事を共有し、それに対してコメントを入力してもらいたい場合のみ URL を入力します。

表示数 :

表示したいコメントの数を入力する。

横幅 :

デフォルトから変更したい場合、数値を入力する。

テーマ :

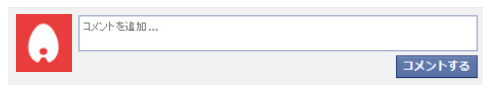
背景色を選択する。

3 / コメントを確認する



プレビュー画面を確認します。

<背景色 : ライト>



Facebookソーシャルプラグイン

<背景色 : ダーク>



Facebookソーシャルプラグイン

5 | 2 | Facebook とサイトの連携

Facebook で取得したアカウント情報をサイト（ホームページ）に設定することにより、連携させることができます。

1 / 設定内容を入力する



設定タブをクリックします

Facebook管理者 (fb:admins)	Facebook管理者コードを設定できます。 <input type="text"/> <small>カンマ区切りで複数指定できます。</small>
FacebookアプリID (fb:app_id)	FacebookアプリIDを設定できます。 <input type="text"/>
アプリシークレットキー	Facebookアプリのシークレットキーを設定できます。 <input type="text"/>
OGP Eメール (og:email)	OGP Eメールを設定できます。 <input type="text"/>
OGP 電話番号 (og:email)	OGP 電話番号を設定できます。 <input type="text"/>
OGP イメージ (og:image)	OGP イメージを設定できます。 <input type="text"/> <small>選択されていません</small>
<input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="クリア"/>	

Facebook 管理者 :

Facebook 関連の機能を管理する Facebook 管理者を設定する。

管理者コードは Facebook にログインした状態で下記 URL にアクセスし、STEP2 の Admin 項目の値を入力する。

※Facebookdevelopers サイト

<http://developers.facebook.com/docs/reference/plugins/like/>

※管理権限者を複数設定できます。複数設定する場合は、カンマで区切って入力します。

Facebook アプリ ID :

Facebook で取得したアプリ ID を入力する。

アプリシークレットキー :

Facebook で取得したアプリシークレットキーを入力します管理者コードを設定するかわりに、サイトを Facebook アプリとして登録できます下記サイトにアクセスしアプリ ID とアプリシークレットキーを取得し入力する。

※Facebookdevelopers サイト

<http://developers.facebook.com/app>

・「新しいアプリを作成」ボタンからサイトを

アプリとして登録します。

・基本画面から AppID (アプリ ID) AppSecret (アプリシークレットキー) が取得できます。

※シークレットキーを設定した場合、管理者コードの入力は不要です。

OGP Eメール :

サイト情報として登録可能。

必須項目ではありません・

OGP 電話番号 :

サイト情報として登録可能。

必須項目ではありません・

OGP イメージ :

Facebook 側に表示されるサイトのアイコンです。

参照ボタンをクリックし、画像を選択します。

設定を変更した場合は、「更新」ボタンをクリックします。

6 | 1 | アイコンの設定

ホームページにアイコンを設定できます。

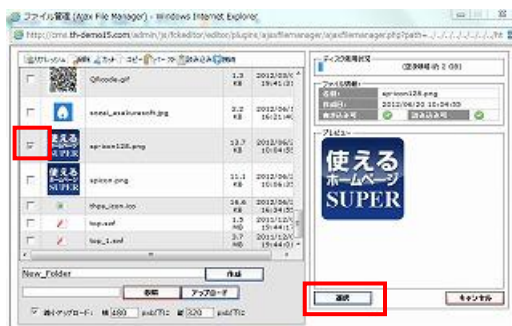
▶ アイコンイメージを設定する

1 / 設定をクリック



設定タブをクリックします。

2 / 参照をクリック



ファイルマネージャが立ち上がります。
画像にチェックを入れて、選択をクリックします。



タッチアイコン :

スマートフォンでブックマークした場合、タッチアイコンとして表示されます。

※ jpeg、gif、png ファイルをご使用いただけます。アイコンのサイズは閲覧者の使用している機種により変わるため、少し大きめの 150px × 150px の png 形式をお勧めします。

Favicon :

サイトのアイコンです。ブラウザでサイト表示した場合やお気に入りに追加した場合に、サイトのアイコンとして表示されます。

※16px × 16px の ico 形式でしか登録できません。

設定を変更した場合は、「更新」ボタンをクリックします。

6 | 2 | カスタムタグの設定

タッチアイコン (apple-touch-icon)	スマートフォン用タッチアイコンを設定できます。  参照 クリア
Favicon (shortcut icon)	Faviconを設定できます。  参照 クリア
カスタムタグ	カスタムヘッダータグを設定できます。 <input type="text"/>

更新

ヘッダーにタグを埋め込みたい場合は、そのままタグを記述すればサイトに反映されます。
サイトをよりカスタマイズしたい場合に利用します。

設定を変更した場合は、「更新」ボタンをクリックします。

7 | 1 | お知らせ・記事の編集

概要に詳細を入力したり、Facebookと連携できます。

▶ お知らせ・記事概要の入力

1 / お知らせ・記事を編集する

記事概要

記事一覧	タイトル	公開期間	編集	公開
サンプル		2012-06-15		

2 / 記事を編集する

記事概要

タイトル	サンプル
概要	あああああ しひひひひ うきうきう えええええ

概要の枠内で改行できます。

▶ Facebook に記事を投稿する

この機能を利用するためには、サイト設定で Facebook アプリ ID とアプリシークレットキーを設定する必要があります。

(アプリ ID・アプリシークレットキーについては、本マニュアル 5-2 を参照してください)

1 / お知らせ・記事へ設定する

記事概要

公開状態 公開する / 公開しない

公開開始日 2012-06-15

公開終了日

リンク先

- なし
- サイト内ページ HOME
- サイト外ページ (URL) http://
- 記事コンテンツ

Facebook Facebook連携を利用するためにはログインが必要です

投稿したい記事から Facebook へログインします。

2 / 設定を保存する

記事概要

公開状態 公開する / 公開しない

公開開始日 2012-06-15

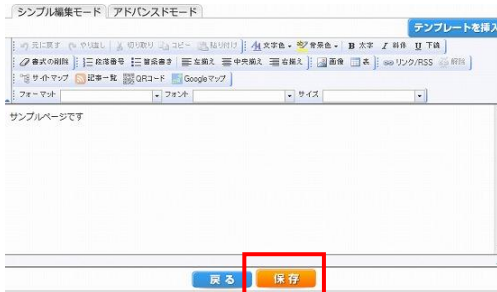
公開終了日

リンク先

- なし
- サイト内ページ HOME
- サイト外ページ (URL) http://
- 記事コンテンツ

Facebook Facebookに投稿 (XXXXXXXXXXで投稿)

ログインすると投稿するアカウントが表示されます。
※Facebook 側をログアウトしていても使えるホームページ側で認証されていれば投稿可能です。
使えるホームページ側の Facebook 認証はブラウザを閉じるまで有効 (ログイン状態) です。



編集が終わったら、保存をクリックします。

3 / Facebook の投稿を確認する



使えるホームページで作成した「お知らせ・記事」が表示されています。

8 | 1 | Dropbox との連携

事前に Dropbox でアカウントを作成しておく、
画像データやファイルを使えるホームページに取り
込むことができます。

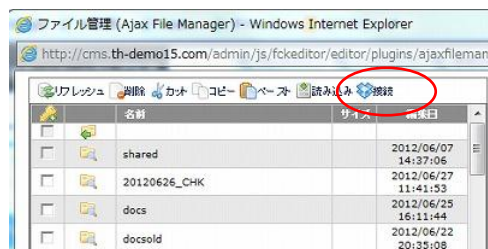
▶ Dropbox との接続

1 / ファイル管理を開く



※編集画面からは、「画像」メニューの「ファイルマネージャー」から同様の操作が可能です。

2 / 「接続」をクリック



3 / Dropbox にログインする



※ここから Dropbox のアカウントを作成することも可能です。

4 / Dropbox と接続する

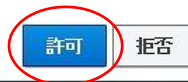


許可ボタンをクリックします。

できます。

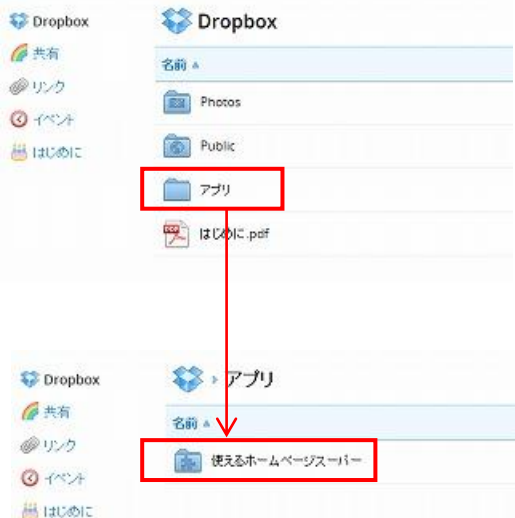
ください。

ンしています。別のアカウントから接続



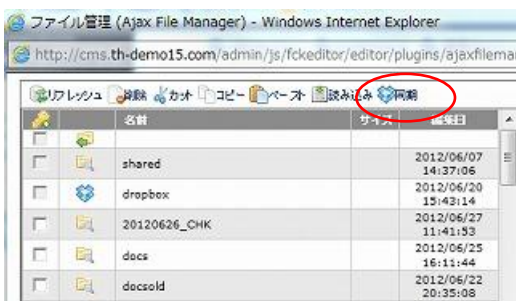
▶ Dropbox を確認

接続を許可したことで、マイアプリにフォルダができます。

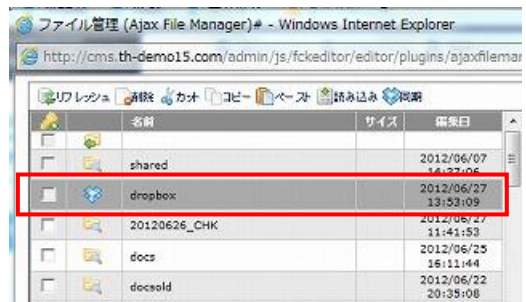
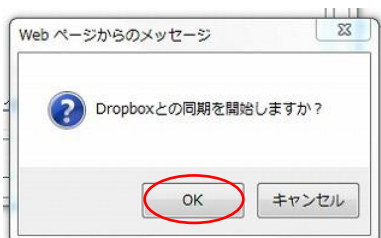


▶ Dropbox からデータを読み込む

1 / 「同期」 ボタンをクリック

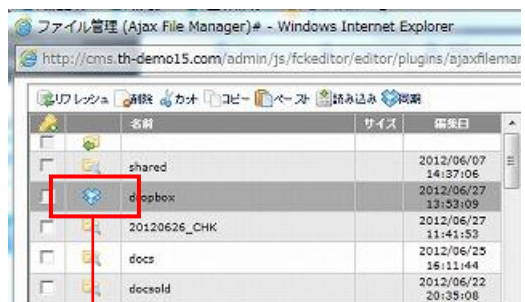


ログイン前に「接続」となっていたボタンが、「同期」ボタンに変わります。



「OK」 ボタンをクリックすると、「dropbox」フォルダが同期されます

2 / 「dropbox」のアイコンをクリック



Dropbox 側の「アプリ」フォルダに保存されているデータが表示されます。

ページ編集で、画像メニューからデータを選択し使えるホームページに取り込むことも可能です。

※ここでは Dropbox フォルダ内のデータの削除や他のフォルダへ移動する操作はできません。

他のフォルダへコピーは可能です。

※接続後、Dropbox 側をログアウトしてもファイル管理からは確認できます。

全て終了する場合は、使えるホームページ管理画面をログアウトし、ご利用のブラウザを全て閉じてください。

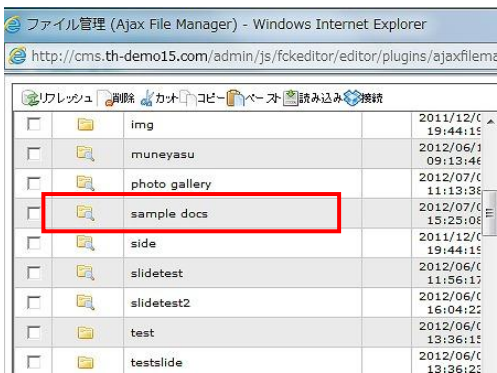
※使えるホームページに複数同時にログインしていた場合、他のメンバーには自分の Dropbox は表示されません。

9 | 1 | 文書一覧の表示

文書データを取り込んで、ページに表示します。
申請書のダウンロードや資料提供に活用できます
文書データとして、ワード・エクセル・パワーポ
イント・PDF が利用できます。

▶ データをアップロードする

1 / 文書フォルダを準備しておく



文書一覧で使用したい文書データのみを格納したフォルダを事前に準備しておきます。

※準備したフォルダの文書ファイルが表示されるため、表示させたくない文書ファイルは別のフォルダに移しておきます。

2 / 編集画面で文書一覧をクリック



2 / 文書一覧メニューが起動



▶ 文書の表示方法を設定する

1 / 表示設定情報を入力する

◆設定タブ①



パス：ファイルマネージャをクリックし、「手順1」で準備したフォルダを選択する。

※ファイル選択はできません。

表示順：名前順・名前逆順 いずれかを選択する。

表示：文書の表示方法を、リンク・埋め込み・部分埋め込みから選択する。※詳細は下記参照

表示方法によって、設定内容が異なります。

<リンクを選択した場合>



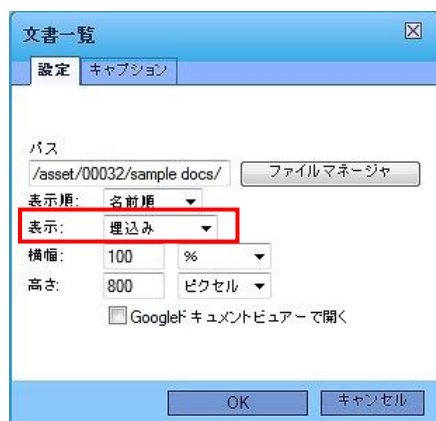
【プレビュー画面】



- [sample_1.doc](#)
- [sample_2.pdf](#)
- [sample_3.ppt](#)

ファイル名にリンクが設定されています。クリックすると別ウィンドウでファイルを開観できます。

<埋込みを選択した場合>



横幅：任意数値を入力する。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

高さ：任意数値を入力する。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

※横幅と高さは文書を表示する領域のサイズを指定します。横幅に100%、高さをピクセルで指定することをおすすめします。

【プレビュー画面】



全てのファイル名と文書の中身がページに埋め込まれて表示されます。

ファイル名をクリックし、別ウィンドウでファイルを開観することもできます。

<部分埋込みを選択した場合>



横幅: 任意数値を入力。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

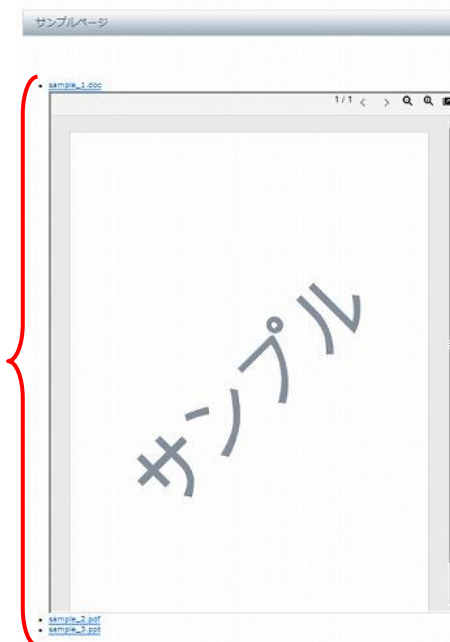
高さ: 任意数値を入力。ピクセル・%いずれかの単位を選択する。

※横幅と高さは文書を表示する領域のサイズを指定します。横幅に100%、高さをピクセルで指定することをおすすめします。

埋込み数: ページに埋め込むデータの数を指定する。

※文書データフォルダの上から順に指定した数のデータが、埋め込まれて表示されます。

【プレビュー画面】



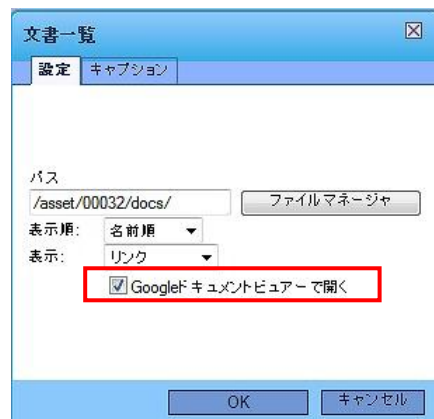
文書データが3点あった場合の例です。

埋込み数を指定した数のデータが埋め込まれています。

他のデータはファイル名にリンクが設定されています。

◆設定タブ②

Google ドキュメントビューアで文書を表示することができます。



「Google ドキュメントビューアで開く」にチェックを入れた場合、ファイルの種類を問わず Google のドキュメントビューアサービスを利用して、ブラウザで文書を表示します。

Google ドキュメントビューアを使えば、PDF のプラグインや Microsoft Office をインストールしていない方でも文書の内容をブラウザ上で確認できます。文書データのデフォルトのプラグインで表示させたい場合はチェックを外してください。

【プレビュー画面】



◆キャプションタブ



文書のファイル名を任意の文章に変更できます。

【プレビュー画面】



閲覧者に分かりやすい文書名に変更できます。改行可能です。